

水質管理

法令基準は、70年間で改訂されているか。	放射能の測定は完璧か？その対応は考えられているか？	河川の流れ（農業、生活污水など）が、飲み水としての水質管理を維持するには厳しいという現状を、細かに知らせては。	期限を過ぎたら掃除、洗濯に使用は大丈夫です。	水道管 太さ 本数	水は、水道局のかたがたが頑張っている。河川からくみ上げたものを使わせていただいている。洗車の場合でもバケツを使い、下洗いするなど。
農薬、除草剤、化学肥料などの分析はされていますか。	水の質を変えることで、水道管のよごれ具合が違ってくるという話があるが・・・検討されたことがありますか？	塩素の濃度について、ブログで高過ぎの指摘があったりしますが、法律にもてらしてどうなのでしょう？海外との比較などもして・・・	家庭でできること。使用後の油は、そのまま捨てず、新聞紙などにしみ込ませるなど工夫する。	他国と比べて日本は、水道水をそのまますぐ飲むことに感謝する。	1日に必要な水は、1人あたり3リットル。きれいな容器に。陽のあたらない室内は、3日保管。冷蔵庫では、7日保管。
				お風呂の残り湯は、すぐ捨てず、ため置きする。生活用水として使用できる。	台風の時「水」の大切さに気づく。 ・飲み水。 ・トイレ用とか。

浄水場

水道設備は、非常に安全に対する配慮がなされています。設備を見学した中でも、化学薬品の除去などを考えなければ。	水道局の広報について、水質検査など、細かな情報を知らせては。
--	--------------------------------

貯水槽

災害時における断水状況での生活給水、整備計画等は作成されているのでしょうか？	浄水場設備に浸水防止対策を実施する。	町内会などの防災訓練に水道局も参画する。	最近の災害の様子を見ると、水害に関することが多い。市水道局では、災害時における対応は？	災害時のために訓練をする。
今回の災害で、上水道のありがたさを感じました。	信濃川浄水場を見学しましたが、侵入者対策などどのように対応しているのでしょうか。社会の混乱に乗じてのテロなど、緊急性の高い犯罪対応は。	給水車の広域活用を進める。	災害時の復旧について関係機関と事前に調整する。	市民に災害時に対応するため、備蓄水の保管を要請する。

災害

広報紙 1枚 両面 A4	水道局の活動について関係機関と連携して広報する。	浄水場のPR。	浄水場などの積極的・一般開放の推進。	水の飲み比べを、水道週間以外にも開催できないか。
--------------	--------------------------	---------	--------------------	--------------------------

その他

下水の流入については心配ないか？	水道水をムダにしないために給湯器の改良を進める。	ITを活用した水道メーターの開発。	浄水場の見学を多くの人にしてもらいたい。
------------------	--------------------------	-------------------	----------------------

安全

安心、安全、おいしい水を作るのに、これだけ苦労されていることに、まず驚きと感謝がわいていました。

安全性は、現状でおおむね良好？

水質検査は、各浄水場が同じなのではないでしょうか。青山浄水場にある装置はどこにもあるのですか？

水質検査
放射能検査を外注ではなく独自（自前）でできないか。

安全の水確保は成されているが、緊急災害などの場合、対応は？
例えば、①大水、地震などの災害で給送水がストップした場合。②テロなどによる水源の攻撃に備え（ドローン等）。※水道局事案にとどまらず、関係局の連携が必要。

安全な水を、安価で蛇口をひねるだけで利用できるのはとてもありがたいと思う。

水質検査の透明化
水質基準と検査結果を、市報とHPに掲載する。

強靱

安定した水道事業の確立。

断水が発生しても迅速に復旧できる体制の強化。

建造物等の耐震工事。

他市町村等の協力体制。

水道管の強靱に取り組んでいますが、これから、災害が巨大化するのに対応できるかが心配になりました。このたびの台風、その他の災害被害を見て。

災害発生時の水確保
・飲み水
・トイレ等生活用水
公共施設に水をストック（小学校等にタンクで水をストックしている。）

自然災害に強い管路施設の更新。

漏水事故防止
・ビニール管 } 更新
・鋼管

被災後の給配水体制、自衛隊、行政などの連絡体制。

水道管の更新
・施工会社能力
～人手不足
～住民の協力
・工事費用対策
～水道料アップ

持続

インフラ維持の問題点
・古い管の交換 計画の50%

新潟は、水量は豊富だが、農業、工業が発展しているゆえに、水質管理に苦労していると思う。そのあたりをPRすると少し水道料金が低いのも理解しやすいと思う。

新潟には、水を必要とする製紙会社などがあるので、径の大きい水道管が多いと思う。さらに人口が減少しているので、更新事業にも苦労があると思う。もともと標高（地盤高）が低いエリアも多いので、地下に埋設するのも大変だと思う。

新潟は、小麦を使用した食が促進している（ラーメン、パン、お麩、うどん）。これは、水が豊富にあるバックボーンであってのことと思う。文化と水のつながりをもっとPRしてもいいと思う。

水道事業者の市民PRを、さらに進化させるために、小学校、中学校向けの「水が届くまでの」ビデオを製作、設置させる。

2019年は台風被害などの災害が多かった。今まで当たり前だと思っていたインフラが、安定していることのありがたみを、実感した方も多いと思う。水道事業のPRをするチャンスだと思う。

少子化と過疎化が進んでいくと、途中の水道管の劣化が心配です。どうしても市街地が中心になると思いますので。

事業運営合理化案のひとつとして（経費節減策として）、検針のAI化はできないものか。

管の更新工事方法は、技術革新が進んでいる分野だと思う。工事請負者がいる現在は、工事を進めるチャンスだと思う。

PRが必要
・設備更新
・維持管理
※市民全員
工事前説明
早めの対応

民営化の是非
メリット、デメリットは？

水道事業の公共性の確保
民営化反対！

広報活動の強化
施設見学を定期的に関催し、市報にいがたやHPでPRする。

下水道事業との統合。

モニター

水道モニターとして参加したが、見学した施設で女性の職員が少ないように思った。増やす。

水道モニターになってとても勉強になった。水道についての理解もできたので、モニター募集をもっとPRし、多くの人に参加してもらったらよいと思った。

モニターレポートに上がった疑問点をピックアップしてQ&Aのような形で発信していただきたい。

モニターを経験させてもらったことで水道水を作る大変さや水の大切さを理解でき、今節水に努めています。だから、もっとPR、広報していくとみんな節水につながる。

自然災害対策

自然災害対策について、視察する機会が少ないのもう少し知りたかった。

温暖化対応

地球温暖化の件で、テレビ報道で海水面が1.1m上昇、グリーンランド、北極の氷が溶けると7m上昇と言われた。浄水場の取水口の対応は検討されているか。

海外貢献

おいしい新潟の水道（作り方）を海外に技術貢献する考え方はあるのでしょうか。

汚泥土の活用

浄水場で作る土を安価で販売したらいい。浄水場で発生する汚泥をもっと市民に広く配布、販売したらどうでしょう。

災害

今冬佐渡で凍結事故多発。異常気象に対応できる体制づくり。復旧を早くできるように。

災害で施設、電気設備が故障したときの対策はどのように取り組まれているのか。

災害対応
浄水場の電気系統で水没するような箇所はないのか？

最近の水害は辛いですね。水の備蓄も大事!!と認識をあらたにしました。施設にも確保してあるとのことですが、あれだけの災害があったらどうなるかと懸念します。

地震、台風など災害時にも対応できる設備を備えてほしい。今は自衛隊だより？

設備対策

耐震の更新計画がどのようにすすめられているのか開示して、広報を十分にしたらよいのでは。

古い水道管の取り換え工事があちこちで実施されているが、将来予算や工事業者の対応は大丈夫なのか。

モニター、PR

水道モニターの方々のレポートはどれもすばらしいので広報に活用していく。

小学校、中学校、高校などの課外授業で私たちモニターが体験させてもらったことを体験させ、レポートや発表、家族に伝えてもらう。

インフラ事業を（当然ながら）経営面が不可欠。＝持続利用者として当たり前のように恩恵を受けられるので、つい忘れがちになる。この範囲のPR、啓蒙もしていただきたい。

ビデオを小学校で上映し、水の大切さを再認識してもらう。

広報
今回のモニターを経験し、生活に即した有用な情報を得ることができた。引き続き行ってほしい。（映画が良かった）（環境、エコなど次世代につながるインフラとしてのテーマ）

信濃川浄水場
年一回イベントを行っていますが、楽しむだけではなく水道事業の施策など具体的な内容にふれられる場であってほしい。事業PRについて。

水道局のPRを将来の大人になる人に、小学生に大いに進めた方がよいが、現状、市内の小中学校でどの程度実施されているのか。

事業PRについて
このモニター企画のように双方向のコミュニケーションをとりながら、事業を知ることが、とても身近に感じて良い。

資産の有効活用

浄水場の統廃合によって、使用しなくなった施設、土地等の有効活用をどのようにやっているのか。

太陽光発電施設の設置は有効的だと思いますが、他の浄水場は活用されているのか？

柳都物語

「柳都物語」の販売を積極的に進めたら、水道水の理解も高まるのではないかと思います。

見学させていただいて、とても良かったので、多くの人に開放するとよろしいかと。新潟の水の良さをどんどんPRするといいと思います。

柳都物語と他の水飲料の味比べをテレビで行い、安全、おいしいをアピールする。

配・給水

家庭で浄水器が使用されているが、使用しなくてもいいようにもっとおいしい水を供給しているPRを。塩素を抑え、活性炭の注入のPR。

水質（給水装置）、水質管理体制がとても良く整えられていて感心しました。管の老朽化や管かつ外部分の設備による水質の影響が気になります。その情報や知識も得られたら良い。

水道モニターレポートを水先案内に掲載し、市民の目から見た意見を載せることにより身近な広報だよりにできる。

浄水場が各地にあるので小学生などに開放して安全、安心をアピールする。

第2回に出席できなくて「水の歴史」ビデオはすばらしかったと好評だったので図書館で無料貸し出ししてほしい。

信濃川浄水場の配水塔は水が上から下にいく原理を使った配水塔なので、停電になっても配水ができる立派な塔だとアピールする。

DVD
私たちが経験できた川の水→飲み水になるまでを、浄水場の仕組みや、水を飲めるようにするために各種薬品が必要なことなどを、1本のDVDに作って図書館（新潟全域）で無料貸し出しすることで、遠方でこのようなモニターに参加しづらい人にも、どのように水道水が作られているか新潟全域の人に周知させる良い方法と思う。